

第246号

令和4年12月1日発行

富海公民館

防府市大字富海1203番地の1

電話 34-0034

公民館だより 富海(12月)

富海地域の概況

人口	1,809人(-3)
男	829人(-1)
女	980人(-2)
世帯数	974世帯(-3)

令和4年10月末現在

第3回 家庭教育学級

チャレンジ工作教室



10月20日(木)に、元教員中川逸夫先生をお招きし、富海小中学校小学部3・4年生を対象に、チャレンジ工作教室を富海小中学校で行いました。

この公民館事業は、富海小中学校とのコラボレーション事業で、今年度で3年目になりました。

今回は、「ほんのりあかりアート」と題して、ランプシェードを作りました。牛乳パックに絵を描き、光を出す窓を切り取りました。カッターナイフで窓を切り取るのに悪戦苦闘しましたが、一人ひとり自分の思い描いた作品を作ることができました。3色に変わるLEDライトを牛乳パックの中に入れ点灯すると、ほんのりした明かりが見られました。子どもたちに感想を聞いてみると、「明かりがきれいじゃった。」と嬉しそうに話してくれました。



第6回 生き生き倶楽部

年寄り笑うな行く道じゃ

11月4日(金)に人権学習室指導員の安田孝子先生をお招きし、「年寄り笑うな行く道じゃ」と題して学習会を行いました。

認知症の父とその家族介護を巡る、葛藤を描いた作品「ここから歩き始める」のDVDを視聴しました。視聴後、作品の中で心が揺さぶられたこと等をグループに分かれフリートークしました。「高齢者の人権に配慮しながら、一人ひとりに寄り添うことが大切だと思う。」等の意見が出ました。その後、安田先生ご自身の介護体験の話の中で、「地縁を紡ぐ」ことが大切であると教えていただきました。高齢者の見守りを地域全体で、また、専門機関の助けを借りて介護をすることが大切だと話されました。

高齢者の人口が増える中、一人ひとりの人権が大切にされる世の中になってほしいと思います。



ホタルの幼虫放流=元気に育ってね=



10月26日(水)に、富海小中学校小学部3・4年生38人が、脇地区の新川でホタルの幼虫の放流を行いました。

「元気に育ってね!」と子どもたちは、願いを込めて約2,000匹のホタルの幼虫を放流しました。きっと来年も、新川でホタルの乱舞が見られるでしょう。

